

支援部だより

今回のテーマは【補聴機器と水】



このところ、夏のように暑くて汗をかいたり、突然雨が降ってきたりと、補聴機器を付けているお子さんや保護者の皆さんは、心配な季節になりましたね。今回のテーマは、そんな毎日のメンテナンスについてお知らせしていきます。

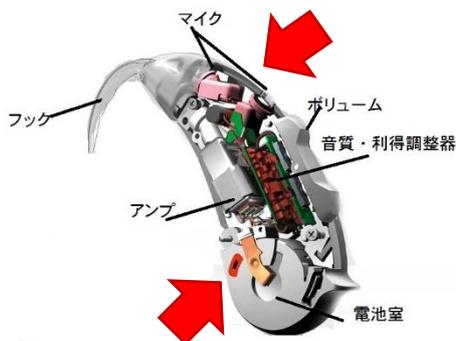
●補聴機器と水

メーカーのHP等には、

「補聴器は汗、湿気、ホコリ等の原因により、故障につながる 경우가多くありますので、定期的に点検メンテナンスを受けることをおすすめします。…」と書かれています。

補聴器をはじめ、補聴機器は水が苦手です。

●汗や水などは、どのように補聴機器に入り込んでいくのでしょうか？



左の図のように、小さな補聴器の内部には、精密な機械がびっしり詰まっています。機械は水が苦手！

そして、音を取り込む「マイク」の部分、電池を入れる部分などが、水分を内部に入れてしまう危険箇所です。

●お手入れ方法

毎日、寝る時に外した補聴器等は、しっかり乾燥できる容器にいれましょう。

●思わぬアクシデントの時の注意点

- ・補聴器を付けたまま、プールに入ってしまった。
- ・土砂降りの中、傘を差さずに歩いてしまった。
- ・ちょっとした水遊びのつもりが、バケツの水をかぶってしまった。 などなど



アクシデントは、突然やってくるものです。 状況からして、慌てて耳から取り外し、電池室の蓋をあけて、中に水が入っていないか確かめて…



ちょっとまってください！ 水が中に入り込んでしまいますよ！

★周りがぬれているのに 電池室の蓋を開けてしまうのが一番いけません。
水が多量に内部に入り込んでしまいます。

まずは、しっかり周りの水分を拭き取って下さいね。